

奈良県の環境の現況について
(令和5年度、公害苦情)

- 令和5年度に県及び市町村で新規受理した公害に関する苦情件数は、941件で前年度より34件減少している。
- 新規直接受理した苦情の内容をみると、典型7公害に係る苦情は428件（45.5%）で前年度より5件増加しており、典型7公害以外の苦情は513件（54.5%）と39件減少している。
- 典型7公害のうち苦情件数が多いのは、水質汚濁130件（13.8%）、騒音113件（12.0%）、大気汚染105件（11.2%）、悪臭73件（7.8%）であり、上位4公害で典型7公害の98.4%を占めた。
- 典型7公害以外の主なものは、不法投棄188件などがある。

種類別苦情件数(新規直接受理)

典型7公害							小 計	典型7公害 以外	合 計
大 気 汚 染	水 質 汚 濁	土 壌 汚 染	騒 音	振 動	地 盤 沈 下	悪 臭			
105	130	1	113	6	0	73	428	513	941
11.2%	13.8%	0.1%	12.0%	0.6%	0.0%	7.8%	45.5%	54.5%	100%
18	-4	0	-1	1	0	-9	5	-39	-34

下から二段目は全件数に対する割合、最下段は前年度からの増減

上位4公害の発生源別苦情件数

水質汚濁	流出・漏洩	産業排水	自然系	移動発生源 (自動車運行)	左記以外	合計
	41	11	10	8	64	134
大気汚染	焼却 (野焼き)	工事・ 建設作業	焼却 (施設)	産業用 機械作動	左記以外	合計
	60	9	7	1	10	87
騒音	工事・ 建設作業	産業用 機械作動	飲食店営業	家庭生活 (機器)	左記以外	合計
	52	12	9	9	32	114
悪臭	家庭生活 (その他)	流出・漏洩	焼却 (野焼き)	飲食店営業	左記以外	合計
	27	10	4	4	37	82

